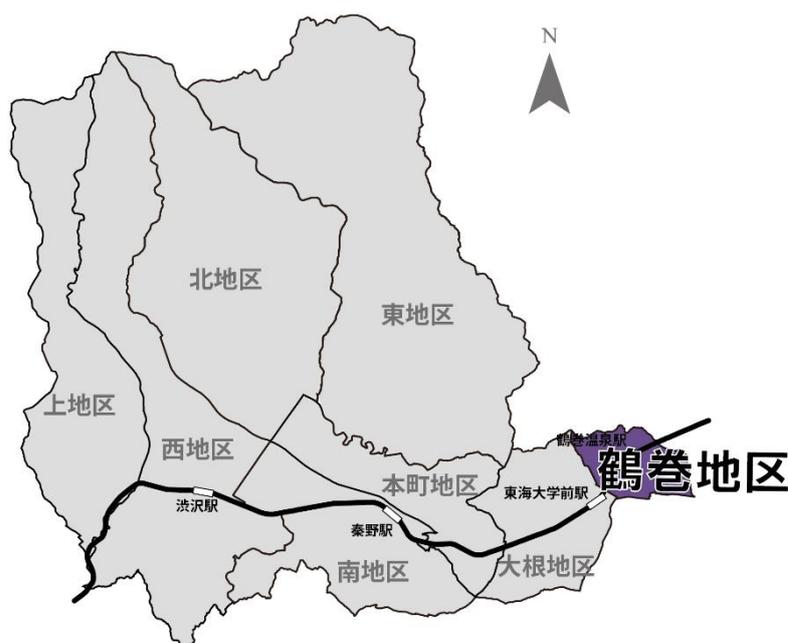


鶴巻地区

総合計画はだの2030プラン後期基本計画

地域が考えるまちづくり計画案



令和7年3月

鶴巻地区
地域まちづくり計画策定会議

1 現状と課題

(1) にぎわい

鶴巻温泉駅駅舎の橋上化、駅前広場の整備などが完了し、今後は、ハイキングの玄関口として、また、温泉地としての魅力を生かした駅周辺のにぎわいづくりが必要となっています。

<策定会議の意見より>

●鶴巻温泉駅周辺の役割を追加することが重要

- ・ハイキングの玄関口として、また、温泉地としての知名度と魅力を生かしながら、自然環境と歴史資源に触れ合える街づくりを目指していく。

(2) 防災

地形的特性から、台風、大雨等による浸水被害・土砂災害の危険が高い状況にあり、引き続き、安全・安心に暮らせる防災対策や救助活動体制の充実が求められています。

<策定会議の意見より>

●防災対策の必要性を改めて強調することが重要

- ・令和6年の台風第10号により、大きな被害があったため、土砂災害の対策や、下水、川の対策を重点的に行っていかななくてはならない。
- その他
 - ・安全・安心に暮らせることが求められているのは、避難場所に限ったことではない。

(3) 道路・交通

歩道のない道路や道路に段差があるため、歩道・通学路の整備といった道路の安全対策やバリアフリー化が必要です。

また、小田急線により不便が生じている駅南北の交通をスムーズにしていくことが求められています。

<策定会議の意見より>

●歩道や通学路に係る取組を明記することが重要

- ・鶴巻小学校児童の通学路には、路側帯にカラー舗装（グリーンベルト）が設けられているが、部分的にない箇所がある。
- ・メイン道路の歩道の未整備部分が多く、人を誘導できない。
- ・「分断」という言葉が非常に強い印象を与えるので、もう少し抑えた言葉にする。

(4) 歴史・文化・自然環境

山々や河川、田園地帯があり、遺跡、寺社、大ケヤキ、延命地蔵尊といった歴史的資源が豊富です。このような地域資源について、地域の内外に向けた周知・広報活動を進めるとともに、滞在でき、そこで過ごせる場所づくりに取り組む必要があります。

<策定会議の意見より>

●地域内で長く滞在できる場所づくりが重要

- ・各所に資源はあるものの、散策や休憩ができて、そこで過ごせる空間が少ない。

(5) 交流

「ほっとワークつるまき」などの地域活動拠点間の連携と、これを生かした地域交流を一層進めていくとともに、外国籍市民との共生などにも取り組んでいく必要があります。

<策定会議の意見より>

●地域交流をより進めていくためには地域活動拠点間の連携が重要

- ・ほっとワークつるまき、みんなのて、つどいの場さらくの更なる連携と役割の明確化が必要である。

(6) 子育て・高齢者・生活環境

少子高齢化が進行していることから、子育てや高齢者への支援が一層必要になってきています。さらに、空家対策やごみ対策を充実し、きれいな生活環境を維持していくことも求められています。

<策定会議の意見より>

- ・現行の計画内容を継続
- ・通学路の安全性等の環境整備が必要である。 → 「1 現状と課題 (3) 道路・交通」へ

2 目指すまちの姿

(1) 目指すまちの姿(将来像)

温泉と緑と眺めを楽しめる、人にやさしいにぎわいのある住みやすいまち

(2) 基本理念

誰もが誇りと愛着の持てる「住みたい・住んでよかった鶴巻まちづくり」

(3) 地域づくりの基本目標

- ①温泉を楽しめるにぎわいと活力のあるまち
- ②安全で安心して暮らせる人にやさしいまち
- ③歴史、文化、環境を大切にし景観を楽しめるまち
- ④人との交流を深め、互いに助けあうまち

<策定会議の意見より>

● 将来像

- ・水がどこを指しているのか不明である。温泉とするべき。
- ・とてもよいと思いました、自然も多く、また交通機関も発達しているため、全ての方々が住みやすいと思ってもらえるようなまちづくりを目指すのはよいと思う。

3 地域版リーディングプロジェクト

【プロジェクト名】

地域社会の活動拠点を活用した取組み

【プロジェクトの背景・目的】

- 鶴巻地区では、地域社会の活動拠点※における高齢者や多世代交流が盛んである。
- 一方で、駅周辺のにぎわいの低下、自治会の加入率の低下による地域コミュニティの希薄化などの課題が指摘されている。
- 地域社会の活動拠点を活用し、これらの課題に対応していくことが求められている。

※地域活動拠点：地域における憩いやふれあい健康増進、レクリエーションの場。
鶴巻公民館、サンライフ鶴巻、ほっとワークつるまき、みんなのて、つどいの場きらく、各自治会館など

<策定会議の意見より>

●多様な地域活動拠点の明記が重要

- プロジェクト名は、もう少し具体的にした方がよいと思う。
- 地域活動拠点として、お茶飲み会等を開催している、各自治会館も追記を希望する。
- 地域活動拠点：名称を修正する。嬉楽→きらく

3 地域版リーディングプロジェクト（続き）

【プロジェクトの内容】

- 地域活動拠点間の連携
- 地域活動拠点を生かしたイベントの開催
- 地域活動拠点を生かしたオープンな休憩場所（住民向け、来訪者向け）の提供など

【推進体制】

- 鶴巻地区住んでよかったまちづくり協議会を中心に、各種団体や行政等と連携を図り、まちづくりを進める。

<策定会議の意見より>

- 現行の計画内容を継続

4 主な取組み・すすめる活動（地域主体の取組み・地域と行政との協働の取組み）

基本目標	主な取組み・すすめる活動	主体
① 温泉を楽しめるにぎわいと活力のあるまち	●鶴巻温泉駅南・北まちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 温泉街・商店街のにぎわいづくり、まちづくりへの参加促進 駅北口広場・南口広場の活用（フリーマーケットなど） ジビエの街鶴巻温泉の定着（地元へのPR強化など） 	商店会・自治会・行政
	●まちの案内板、掲示板の設置 <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺の休憩場所等の案内板・チラシの作成 愛着を持っていただくため、地元住民にもPR 鶴巻の歴史・文化に関する写真展示、地域行事の周知 駅北口・南口付近の活用 	自治会・商店会 自治会・商店会 まちづくり協議会・行政 まちづくり協議会・行政
	●弘法山・吾妻山のハイキングコースのPR、休憩場所の創出 <ul style="list-style-type: none"> オープンな休憩場所の提供（古民家の活用など） ハイキングルートの整備 	自治会・ボランティア団体・商店会
	●大山、鶴巻温泉間のバス運行の活用 <ul style="list-style-type: none"> にぎわいにつながるバス運行案内及び鶴巻温泉のPR 来訪者に対する受入体制の強化（更なる地域の参画・協力） 	地域全体・行政
	●空家を活用した定住促進 <ul style="list-style-type: none"> 東海大学と連携した空家のリノベーションの取組み 	地域全体・東海大学

<策定会議の意見より>

- 鶴巻温泉駅周辺で展開されているにぎわいづくりに係る取組みを促進させる仕掛けが重要
 - ・鶴巻温泉駅で毎季節に行われているお祭りをこれからも開催することは、地域の人々が楽しめるイベントとしてよいと思う。
 - ・フリーマーケットなどによる、駅北口広場や南口広場の活用ができればよいと思う。
 - ・定着しつつある「ジビエの街鶴巻温泉」への更なる取組みを実施する。
- まちの案内板、掲示板の設置場所が重要
 - ・駅北口・南口付近を活用したらよいのではないか。
- ハイキング等を楽しめる、多様な休憩場所の確保が重要
 - ・古民家の活用は、「オープンな休憩場所の提供」の中に入れてほしいと思う。
 - ・「地元農家の庭で地元野菜や漬物の試食販売」については、農家の負担が大きいので削除する。
 - ・ハイキングルートの整備をした方がよいと思う。

4 主な取組み・すすめる活動（地域主体の取組み・地域と行政との協働の取組み）（続き）

基本目標	主な取組み・すすめる活動	主体
② 安全で安心して暮らせる人にやさしいまち	●防災対策の拡充 <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織の拡充と活動の強化 水害対策、土砂災害対策への取組み強化 避難所運営委員会や水害対策委員会の充実 災害時の救助活動・体制の充実 	地域全体 地域全体・行政 地域全体 自治会
	●避難場所の充実 <ul style="list-style-type: none"> 中高層マンションを水害発生時の一時的な避難場所として活用する協定の締結 既存の一時避難場所の確認、再整備 	自治会
	●道路の安全対策、バリアフリー化 <ul style="list-style-type: none"> 歩道整備 防犯灯整備 街路灯整備 	行政・自治会

<策定会議の意見より>

●道路の安全対策としての防犯灯が必要

- 以前会議に行くために小・中学校の前を通った際、街灯の無さに驚いた。起こる危険性のある災害への対策もするべきであるが、日常の中の危険にも目を向けるべきだと思う。

基本目標	主な取組み・すすめる活動	主体
③ 歴史、文化、環境を大切に し景観を楽し めるまち	●鶴巻の歴史、文化や環境のよさを知る <ul style="list-style-type: none"> 歴史、文化、環境、景観、観光資源の活用、保全、連携など こども園、幼稚園、保育園、小中学校の授業や自治会、公民館の活動などを通じて地域の歴史にふれる機会をつくる 	地域全体・行政 自治会・こども園・幼稚園・保育園・小中学校・行政
	●大根川、善波川の護岸利用 <ul style="list-style-type: none"> あじさい遊歩道、大根川ポンプ場、鶴巻排水機場跡地、大根川、善波川の環境美化、湘南里川づくりと連携した取組みなど 	地域全体・湘南里川づくりみんなの会
	●鶴巻田園環境の保全 <ul style="list-style-type: none"> ホタルの環境や遠景山並みの修景の保全など 	地域全体・行政
	●鶴巻の自然環境の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> 子どもを対象とした川遊びや田植え・稲刈り体験の実施 子どもたちの自然体験活動の継続（鶴巻小学校の川の観察会など） 大根川、善波川の環境美化の継続 ホタルの環境や田園環境の保全 「子どもたちが遊べる川をつくる」をテーマにした楽しい川づくり 	まちづくり協議会・湘南里川づくりみんなの会・行政
	●モニュメントのPR <ul style="list-style-type: none"> 説明板の設置等による野外彫刻のPR 	自治会・ボランティア団体・行政

<策定会議の意見より>

●護岸利用の場所に係る記載を拡大することが重要

- 大根川ポンプ場や旧ポンプ場に桜等の植樹、大根川・善波川土手に水仙や菜の花等を植え、春夏秋冬楽しめる憩いの場ができないか。ベンチ等を整備しのんびりとできる場としたい。

4 主な取組み・すすめる活動（地域主体の取組み・地域と行政との協働の取組み）（続き）

基本目標	主な取組み・すすめる活動	主体
④ 人との交流を 深め、互いに 助けあうまち	●地域行事への積極的な参加 <ul style="list-style-type: none"> 仲間づくりと助けあい 若者が活躍できる場、一緒に交流できる場をつくる 	地域全体
	●地域社会の活動拠点の強化とその活用 <ul style="list-style-type: none"> ほっとワークつるまき、みんなので、つどいの場きらくやおおね公園といった地域活動拠点の活用など 地域活動拠点間の連携、多世代交流の推進 地域活動拠点に対する補助制度の拡充 	まちづくり協議会 まちづくり協議会 行政
	●ひとづくりの取組みの強化 <ul style="list-style-type: none"> 自治会活動の次世代の担い手の育成 単位自治会の在り方の検討 自治会の魅力を伝え、加入を促進 不動産会社との連携による加入促進 災害時の自治会の重要性を周知 	自治会・行政
	●自治会イベント等の広域化 <ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに応えるため地域の拠点を生かした取組みを促進 	自治会
	●助けあい活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし高齢者を支援することで、地域内で人から人へつなぐ交流を促進 	地区社会福祉協議会
	●外国籍市民との共生 <ul style="list-style-type: none"> 地域の既存の取組みを活用するなど、外国籍市民と地域住民との交流の機会をつくる 	自治会・行政

<策定会議の意見より>

●多様な地域活動拠点の形成、周知が重要

- ・ほっとワークつるまきは事務所とイベントの部屋が分かれてなく、子どもたちのイベントを行うと事務機器などが障害になっており、拡張が必要である。
- ・ほっとワークつるまきを拡張し、事務所・会議室を分離、サロンなどのイベントを行えるスペースを確保する。
- ・地域活動拠点の強化として、ほっとワークつるまきの事務所の隣の部屋を借用し、サロン活動の充実を図る。
- ・地域活動拠点であるみんなので、つどいの場きらくを追記する。
- ・若い人たちが活躍できる場、一緒に交流できる場をつくる。
- ・地域の既存の取組みを活用するなど、外国籍市民と地域住民の交流の機会をつくる。

5 鶴巻地区地域まちづくり計画策定会議のあらまし

(1) 地域まちづくり計画策定会議委員（選出分野）

鶴巻地区自治会連合会	鶴巻地区民生委員児童委員協議会	秦野市交通安全協会鶴巻支部
鶴巻南町商店会連絡協議会	鶴巻老人クラブ	秦野保護司会大根・鶴巻支部
地域活動拠点	青少年相談員連絡協議会	青少年指導員連絡協議会
消防団第5分団	湘南里川づくりみんなの会	鶴巻婦人会
大根鶴巻地区体育協会	鶴巻地区社会福祉協議会	東海大学学生

委員数26名

(2) 主な検討経過

回数	日程・会場	内容
第1回	令和6年11月15日（金） 18：00～ 鶴巻公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画後期基本計画における地域まちづくり計画の策定について ・前期地域まちづくり計画における取組みについて ・地域が考えるまちづくり計画案の検討に向けて ・地域が考えるまちづくり計画案の策定に向けて
第2回	令和6年12月20日（金） 18：00～ 鶴巻公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくり計画の検討について（グループワーク）
第3回	令和7年1月17日（金） 18：00～ 鶴巻公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくり計画の検討について（グループワーク）
第4回	令和7年2月21日（金） 18：00～ 鶴巻公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が考えるまちづくり計画案の確認について

